

練習問題(12)

1. (多岐選択式)以下のうち、原告に対しての非難や抗議によって裁判が取り下げられた事件はどれか、適切なものを選んでください。
- A) 松川事件
 - B) 砂川事件
 - C) 法廷メモ不許可事件
 - D) 隣人訴訟

解説 正解はD)。設問文に対応するのは隣人訴訟。

2. (多岐選択式)松戸女子大生殺害放火事件の説明として正しいものを選んでください。
- A) 地裁では裁判員裁判となり、裁判員裁判の結果が高裁でも維持された
 - B) 高裁では被告に更生の余地はないと判断された。
 - C) 高裁では殺害人数よりも犯行の残虐性が問題とされた。
 - D) 被告はこれまでも数多くの犯罪を重ねており、刑務所出所後の再犯であった。

解説 正解はD)。他の選択肢はすべて誤り。

3. (空所補充・短答) 関税法に基づいて没収刑を言い渡した判決を違憲とし、告知・弁護・防御の機会を与えずに第三者の所有物を没収することは憲法 31 条違反である旨を最高裁が示した事件は何か。

解説 正解は「第三者所有物没収事件」

4. (空所補充・短答) 1971 年に内閣による裁判官の不再任が争点となった事件を何というか。

解説 正解は「宮本判事補再任拒否事件」

5. (正誤問題)以下の命題の正誤を判断し、その理由を述べてください。

2004 年、「裁判員の参加する刑事裁判に関する法律」が施行され、裁判員裁判が導入された。裁判員制度は、「司法に対する国民の理解の増進とその信頼の向上に資する」ことを目的とし、裁判員が、裁判官とともに訴訟手続きに関与しつつも、独立してその職権を行うことが期待されている。

解説 正答。裁判員制度についての適切な説明である。